

ネットワーク整備・渋滞対策

首都圏の大動脈として、更なる利便性向上を追求し、ネットワーク整備や各種渋滞対策を進めてきました。

ネットワーク整備

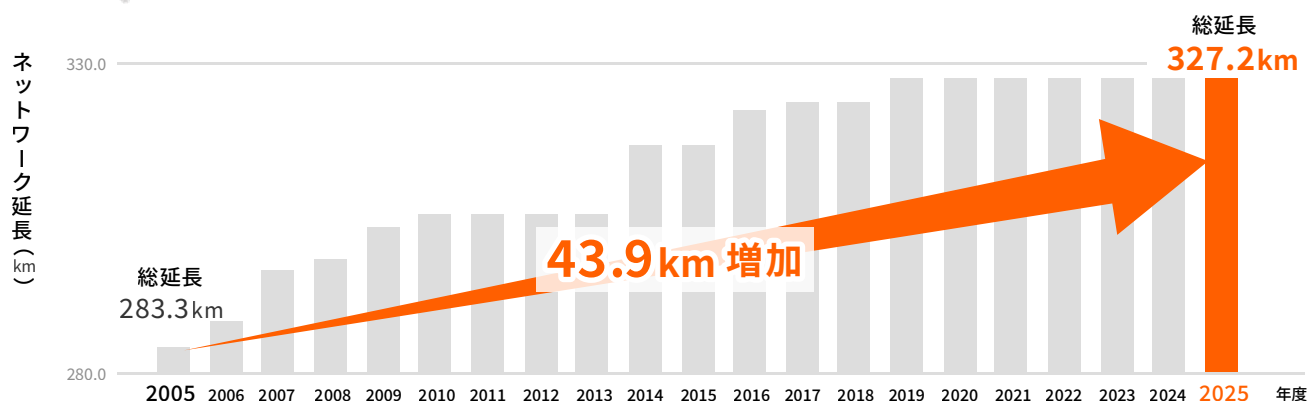


中央環状線の全線開通

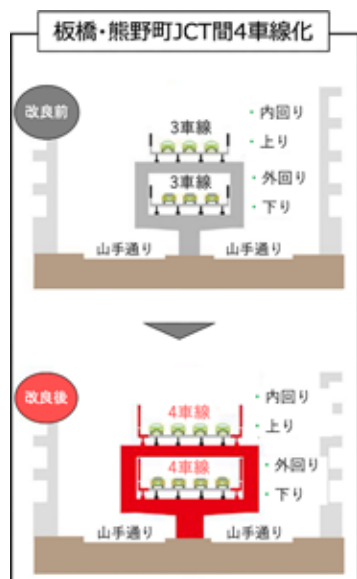
中央環状線内側の渋滞を半減
首都高を利用する貨物車の約4割が中央環状線を利用
⇒首都圏の交通を支えています

横浜北線・横浜北西線の整備

横浜港や羽田空港と東名高速道路間の物流を効率化
保土ヶ谷バイパスの旅行速度の向上や事故発生件数が減少
⇒沿線地域の交通環境の改善に寄与



渋滞対策 ～中央環状線の機能強化～



これまでの取組みによる効果

渋滞損失時間（平日）

約 **4** 割 減少

※2005年に対する2023年の渋滞

通行台数

102.2 万台/日

2023年度全日平均